

次の問いに答えよ。

(1) 関数 $y = x^2 - 3x + 7 - 3|x - 2|$ のグラフをかけ。

(2) 方程式 $\log_5 x - \frac{4}{\log_5 x} + \frac{\log_5 x^3}{\log_5 x} = 0$ を解け。

(3) $a > 0$ とする。関数 $f(t) = t(a - t^2)$ ($0 < t < \sqrt{a}$) の最大値が 2 であるとき, a の値を求めよ。

(4) 正四面体の各面に 0, 1, 2, 3 の数字が 1 つずつ書かれているさいころがある。このさいころを投げたとき, 各面が底面になる確率は等しいものとする。このようなさいころを 2 つ同時に投げ, おのおののさいころの底面に書かれている数の積を X とする。 X の期待値を求めよ。

(5) 2 つの曲線 $y = x^2$, $y = -x^2 + 2x + 1$ で囲まれる図形の面積を求めよ。

数学の試験問題用紙 (下書き用紙)

数学の試験問題は次に続く。

2

(教育学部・農学部・工学部環境建設工学科社会デザインコース)

次の条件を満たす三角形ABCはどのような三角形か。(1), (2), (3) それぞれの場合について、理由をつけて答えよ。ただし、三角形ABCにおいて、頂点A, B, Cに向い合う辺BC, CA, ABの長さをそれぞれa, b, cで表す。また、 $\angle A$, $\angle B$, $\angle C$ の大きさをそれぞれA, B, Cで表す。

$$(1) \frac{b}{\sin A} = \frac{a}{\sin B}$$

$$(2) \frac{a}{\cos A} = \frac{b}{\cos B}$$

$$(3) \frac{b}{\cos A} = \frac{a}{\cos B}$$

(下書き用紙)

数学の試験問題は次に続く。

3

(教育学部・農学部・工学部環境建設工学科社会デザインコース)

$0 \leq x \leq 1$ の範囲で関数 $f(x)$, $g(x)$ を

$$f(x) = 1 - |2x - 1|$$

$$g(x) = 1 - |2|2x - 1| - 1|$$

と定める。

(1) $g\left(\frac{\sqrt{3}}{4}\right)$ を求めよ。

(2) $0 \leq x \leq 1$ の範囲で $y = f(x)$ のグラフをかけ。

(3) $0 \leq x \leq 1$ の範囲で $y = g(x)$ のグラフをかけ。

(4) 連立不等式

$$\begin{cases} y \geq f(x) \\ y \leq g(x) \\ 0 \leq x \leq \frac{1}{2} \end{cases}$$

の表す領域の面積を求めよ。

(下書き用紙)

数学の試験問題は次に続く。

4

(教育学部・農学部・理学部・工学部・医学部)

四面体OABCの辺OB, OC, AC, ABの中点をそれぞれP, Q, R, Sとする。また, $\overrightarrow{OA} = \vec{a}$, $\overrightarrow{OB} = \vec{b}$, $\overrightarrow{OC} = \vec{c}$ とする。

(1) \vec{a} , \vec{b} , \vec{c} を用いて, \overrightarrow{AS} と \overrightarrow{AR} を表せ。

(2) \vec{a} , \vec{b} , \vec{c} を用いて, \overrightarrow{PQ} , \overrightarrow{PS} , \overrightarrow{SR} を表せ。

(3) 点O, A, B, Cの座標が実数tを用いて, それぞれ(0, 0, 0),

(1, 2, 3), (t, 1, 0), (2, t, 1)で与えられているとする。

(i) 四角形PQRSが長方形となるようなtの値を求めよ。

(ii) 四角形PQRSがひし形となるようなtの値を求めよ。

(下書き用紙)

数学の試験問題は次に続く。

5

(理学部・工学部(環境建設工学科社会デザインコースを除く))

次の問いに答えよ。

(1) 関数 $y = x^2 - 3x + 7 - 3|x - 2|$ のグラフをかけ。

(2) $a > 0$ とする。関数 $y = (a - x)\sqrt{x}$ ($0 < x < a$) の最大値が 2 であるとき, a の値を求めよ。

(3) 自然数 n について, 等式

$$1 + 2x + 3x^2 + \cdots + nx^{n-1} = \frac{1 - (n+1)x^n + nx^{n+1}}{(1-x)^2}$$

が成り立つことを, 数学的帰納法を用いて示せ。ただし, $x \neq 1$ とする。

(4) i を虚数単位とする。等式

$$(2 + 3i)(5a - 2i) = \frac{b}{1-i}$$

を満たす実数 a と実数 b の値を求めよ。

(5) 次の不定積分を求めよ。

$$(i) \int \frac{1}{\tan 4x} dx$$

$$(ii) \int x \sqrt{1 - 5x} dx$$

(下書き用紙)
数学の試験問題は次に続く。

単位行列 E と行列

$$A = \frac{1}{4} \begin{pmatrix} 1 & -\sqrt{3} \\ -\sqrt{3} & -1 \end{pmatrix}$$

について、次の問いに答えよ。

(1) $A^2 = pE + qA$ となる実数 p, q の値を求めよ。

(2) 自然数 n に対して、関係式

$$E + A + A^2 + \cdots + A^{2n-1} + A^{2n} = x_n E + y_n A$$

をみたす実数 x_n, y_n を、 n を用いて表せ。

(3) 極限値 $\lim_{n \rightarrow \infty} x_n, \lim_{n \rightarrow \infty} y_n$ を求めよ。

(4) 実数 x, y をそれぞれ $x = \lim_{n \rightarrow \infty} x_n, y = \lim_{n \rightarrow \infty} y_n$ で定めるとき

$$xE + yA = (E - A)^{-1}$$

であることを示せ。

(下書き用紙)

数学の試験問題は次に続く。

自然数 n を定数として、さいころを投げる次の競技を行う。この競技は、試行 1 と試行 2 からなる。競技者は、はじめに試行 1 を行う。

試行 1 さいころを投げ、出た目の数を X とする。 X の値に応じて次の手順に従う。

- $X = 1, 2, 3, 4, 5$ の場合

X の値を得点として競技を終了する。

- $X = 6$ の場合

もし $n = 1$ ならば、7 を得点として競技を終了する。

- (★) もし $n \geq 2$ ならば、試行 2 に進む。

試行 2 競技者はさいころを投げる。

- (★★) 出た目の数を X とする。

X の値に応じて次の手順に従う。

- $X = 1, 2, 3, 4, 5$ の場合

次のように定めた P を得点として競技を終了する。

$$P = \begin{cases} -1 & (X = 1) \\ 7 & (X = 2, 3, 4) \\ 13 & (X = 5) \end{cases}$$

- $X = 6$ の場合

もし競技開始から現時点までにさいころを投げた回数が n に等しいならば、7 を得点として競技を終了する。

そうでないならば、続けてさいころを投げ、(★★)にもどる。

以下の問いに答えよ。

(1) $n = 1$ として、試行 1 のみを行う。得点の期待値を求めよ。

(2) $n = 4$ とする。得点の期待値を求めよ。

(3) $n = 30$ とする。試行 1 を行い $X = 6$ になった。

このとき、試行 1 の規則(★)を変更して、競技者は

(a) 得点 7 を得て競技をただちに終了するか

(b) 終了せずに試行 2 に進むか

どちらか一方を選択できるとする。どちらの選択をする方が得点の期待値が大きいか。

数学の試験問題は次に続く。

8

(理学部・工学部(環境建設工学科社会デザインコースを除く)・医学部)

関数

$$f(x) = -x \log x - (1-x) \log(1-x) \quad (0 < x < 1)$$

について次の問いに答えよ。ただし、必要ならば $\lim_{x \rightarrow +0} x \log x = 0$ を使ってよい。

(1) $y = f(x)$ の増減、極値、グラフの凹凸、 $\lim_{x \rightarrow +0} f(x)$ 、 $\lim_{x \rightarrow 1-0} f(x)$ を調べ、そのグラフをかけ。

(2) 定積分 $S(p) = \int_p^{1-p} f(x) dx$ を求めよ。ただし、 $0 < p < \frac{1}{2}$ とする。

(3) 極限 $\lim_{p \rightarrow +0} S(p)$ を求めよ。

(下書き用紙)

数学の試験問題は次に続く。

関数

$$f(x) = \cos x - x \sin x$$

$$g_n(x) = (x + n\pi) \sin x - \cos x \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

について、次の問い合わせに答えよ。ただし、必要があれば、 $0 < x < \frac{\pi}{2}$ を満たすすべての x について $\tan x > x$ が成り立つことを用いてよい。

(1) すべての自然数 n 、実数 x に対して $g_n(x) = (-1)^{n+1} f(x + n\pi)$ が成り立つことを示せ。

(2) 自然数 n に対して、方程式 $g_n(x) = 0$ は $0 \leq x \leq \pi$ の範囲においてただ 1 つの解をもつことを示せ。

(3) (2)におけるただ 1 つの解を x_n とする。 x_n は $0 < x_n < \frac{1}{n\pi}$ を満たすことを示せ。

(4) $y_n = n\pi + x_n$ ($n = 1, 2, 3, \dots$) とおく。定積分

$$S_n = \int_{y_n}^{y_{n+1}} |f(x)| dx$$

を、 n 、 x_n および x_{n+1} を用いて表せ。

(5) 極限 $\lim_{n \rightarrow \infty} \frac{S_n}{n}$ を求めよ。

(下書き用紙)